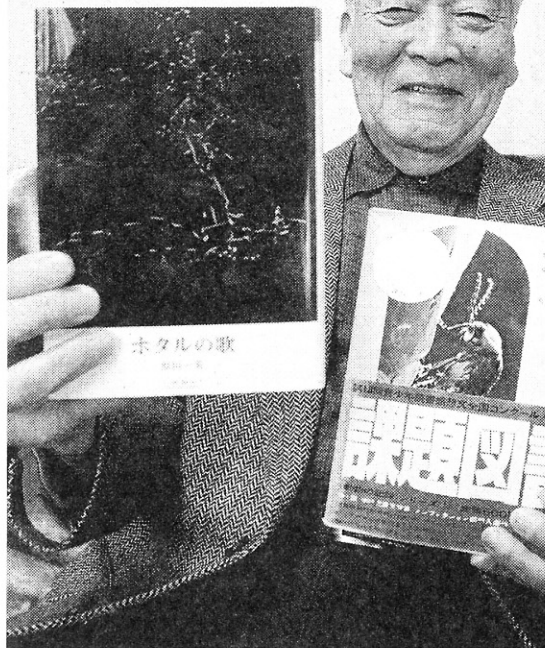


# 作家・原田さん(吉野川市)デビュー作

## 「ホタルの歌」を復刻

吉野川市山川町川東の児童文学作家、原田一美さん(八〇)のデビュー作で、絶版となっていた「ホタルの歌」が、十年ぶりに復刻版として出版された。当時の写真を多く使うなど、新しい装丁になっている。

「ホタルの歌」は、原田さんが同市美郷の中学校  
小学校Ⅱ二〇〇七年休校  
Ⅱに教師として赴任して  
いた一九六六年から三年



「ホタルの歌」の復刻版(左)と旧版を手にする原田一美さん(吉野川市山川町の自宅)

## 新装丁で10年ぶり

間、児童と取り組んだホタルの研究を題材に書いたノンフィクション。ホタルの謎に迫る児童の様子  
が、生き生きとつづられている。研究は、美郷が  
ホタル生息地として国の  
天然記念物に指定される  
きっかけともなった。

七一年に第一回学研児童  
ノンフィクション文学  
賞を受け、学研から出版  
された。青少年読書感想  
文コンクールの課題図書  
にも選ばれ、九八年まで  
に三十五万部が売れた。

復刻のきっかけは昨年  
十月、国民文化祭の行事  
として吉野川市内で開か  
れた吉野川文化探訪フェ  
スティバル。原田さんの  
著書からイメージを膨ら  
ませて三木稔さんが作っ  
た邦楽管弦組曲「ホタル  
の歌」が参加者の感動を  
呼び、絶版を惜しむ声か  
上がった。

原田さんが、著作を出  
したことがある出版社  
「未知谷」に相談を持ち  
掛けたところ、復刻が決  
定。編集を担当した飯島  
徹社長は「感動的な物語  
で、ホタルに関するさま  
ざまな知識も盛り込まれ  
ている。普遍的な魅力が  
ある本」と評価した。

原田さんは「教師の自  
分と美郷の子どもを変  
え、誇りと自信を持たせ  
てくれた本。新しい読者  
との出会いが楽しみ」と  
話している。

## 研究励む児童描く

復刻版は四六版で百七  
十八円。千八百円。書店  
で注文するか、未知谷の  
ホームページでも買え  
る。